

JICA 開発大学院連携プログラム（各大学におけるプログラム）概要

大学名	豊橋技術科学大学
研究科名	工学研究科
研究科の特色	https://www.tut.ac.jp/about/summary.html
プログラム概要	日本の優れた産業技術を習得するため、日本のものづくり産業の現場や、日本企業との連携をとおして実践的に学ぶ。加えて、技術や製品を生み出す体制（組織、管理、設計等）について学ぶとともに、その背景にある日本の社会や文化、政治、経済について、講義及び地域企業との交流をとおして学習する。それにより留学生が帰国した後、日本の技術開発経験を参考に、各途上国が当該国の実情にあった政策立案及び技術開発を担う際に中心的な役割を果たすトップリーダー人材を育成する。
「日本の開発経験に関する講義」の概要	<p>「産業技術論」</p> <p>日本のものづくり産業の発展とその技術、及び日本の工学教育制度との関係等について学ぶため、日本の優れた産業技術の事例を講義の中で紹介しながら、当該関連技術の日本での発展の歴史、日本の産業ニーズの下でどのような技術開発が求められてきたか、研究・開発、実証、製品化における日本の体制等について、優れた経営者・ものづくりに携わられてきた経験者の方に講師として話を伺う。</p> <p>「日本事情」</p> <p>本学の教員がそれぞれの専門分野について日本の特色等について講義を行う。外国人留学生が日本の経済、社会、文化、技術等について理解することにより、日本についての関心を深めることを目的とする。</p>
関連 URL	https://kyomu.office.tut.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/SyllabusSearchStart.aspx?lct_year=2019&lct_cd=M40030100&je_cd=1
プログラムの魅力紹介	本学の教員に加え、技術開発の実装を行っている民間企業の専門家による講義を行う。現場の見学も行う。